

ハイブリッド型オフショア開発～運用・保守 intra-mart開発サービス

ALSIはintra-martを基盤としたWebベースのシステム開発を、お客様の開発規模やご用件に応じてALSI大連との柔軟な開発体制により、オフショア開発でのリスクを排除した低価格で高品質なシステム開発をご提供いたします。

□ intra-martとは

株式会社エヌ・ティ・ティ・データ・イントラマートが開発・販売している「intra-mart」は、Webシステム開発におけるIT投資の効率化の実現、OSS(オープンソース・ソフトウェア)の活用による特定ベンダーからの離脱、そしてビジネス変化に柔軟に対応する保守性の高いシステム化を実現するWebアプリケーションフレームワークです。システム共通基盤として国内外4,000社(2015年3月末現在)を超える導入実績があり、国内ワークフロー市場においてシェアNo.1の商品です。

□ ALSI intra-mart開発の特長

『ハイブリッド型オフショア開発』による高品質・高生産性・低価格

ALSIが考える「ハイブリッド型オフショア開発」とは、開発実務経験豊富なブリッジエンジニアをオンサイト(お客様サイト)に派遣し、開発規模・難易度によって柔軟な開発体制を構築するオンサイトサービスとオフショアサービスを併用するミックスモデルです。

◎ ALSIがご提供するサービス



◎ ALSIがご提供するサービスが“高品質”“高生産性”“低価格”であるワケ

高品質

- 上級エンジニアをオンサイト(お客様サイト)に派遣、企画段階から開発・保守までを一貫サポートし、品質保証を実現
- 自社開発プロジェクト管理ツールによるオフショア開発の『見える化』を実現

高生産性

- 弊社中国現地法人(ALSI大連)の豊富なオフショア開発経験と、高い言語スキルの活用

低価格

- 開発規模・内容に応じた、日本/中国連携による柔軟な開発体制の構築

□ intra-mart開発事例 (業種:大手製造業様)

導入背景

- ✓ 開発コストを低減させたい
- ✓ 保守に多くの固定費を費やしており、変動費化を図りたい
- ✓ 中国工場の保守アウトソースも視野に入れて検討したい
- ✓ 大手Sierと組んでオフショア開発にトライしたが、失敗してプロジェクトが頓挫した過去があり、今回は失敗が許されない状況だった

実現にあたって

複数の小規模案件によるトライアル開発からスタート。
PDCAサイクルによるプロジェクトの推進と、プロジェクトキーマンの育成(現地に常駐し、開発プロセス・フレームワークを習得)に注力。

導入効果

小規模ながら実績を残し、将来の大規模開発(基幹システム)への布石を作る(コスト比:約20%削減を目標とし、段階的な低減を図る)オフショア開発によるコスト低減を実現

□ intra-mart資格保有者

※2020年05月現在

1. 弊社のintra-mart認定資格保有状況

| intra-mart認定資格名 | 資格保有者人数 |
|-----------------------------|---------|
| intra-mart Evangelist | 2名 |
| intra-mart Specialist | 12名 |
| intra-mart Professional | 14名 |
| intra-mart Professional(SA) | 13名 |
| intra-mart Coordinator | 2名 |

2. 弊社中国拠点(大連)保有スキル

| 項目 | 人数 |
|---------------------|------------------|
| intra-mart技術者(日本語可) | 23名 内、5名資格保有者 |
| 日本語検定1・2級 | 39名 |
| 英語CET4級以上 | 57名 |

※ALSIは株式会社エヌ・ティ・ティ・データ・イントラマートの認定セールspartnerです。



▲ALSI大連は、2005年の設立以来、主にオープン系開発を中心にオフショア開発を実施してまいりました。



▲ALSI大連は、開発業務以外にもグローバルオペレーション拠点として、様々なサポートを実施しています。